

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		MIRAI小松		公表日		令和8年3月6日		利用児童数		10名		回収数		10名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応							
			環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8			2			定員最大で利用者がいる時は全員が臥床すると少しスペースが狭いと感じます。	スペースの確保が難しい場合は他の部屋の使用を検討しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9			1		施設基準を満たす人員を配置しています。基本的に1対1で対応できるように配置しています。							
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			1		施設はバリアフリー構造になっています。情報伝達に関しては電話やLINE、送迎時の申し送りなどでコミュニケーションが円滑に行えるように努めています。							
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1			・換気はされているが冬は室温が下がり床に臥床している児の冷えが心配です。	室温管理を行い、快適に過ごせるように努めます。							
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				・利用した日は呼吸が楽そうで自律神経も安定しリハビリや入浴の効果を感じています。	今後もお一人お一人の特性に合わせて専門的に対応できるように取り組んでいきます。							
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10												
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10												
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9			1	よく自分自身が理解できていないだけだと思います。								
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10												
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1		1		季節のイベントや集団療育などを増やし楽しく過ごしていただけるように取り組んでいます。今後も固定化しないように努めます。							
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	2	2		保護者の方のご意見もいただきながら検討していきます。							
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10												
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9			1		計画書を更新した際に保護者のご都合を伺い、施設にご来所いただくか送迎でお家に伺った際にご説明させていただいています。							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	3	2	1	・個別で家族参観日などがあれば参加して家族が行えるリハビリを学んでみたい。 ・ペアレントトレーニングを知りません。	保護者の方のご意見もいただきながら検討していきます。							
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10				・症状や医ケアの相談、報告がお互いにとどめており、次に活かされていると感じます。	今後も共通理解ができるように努めます。							
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10												
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10												
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	5		兄弟の支援を受けるといったことはありませんが、今特に必要としていないので何とも思いません。	保護者の方のご意見もいただきながら検討していきます。							
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			1	急な利用の申し入れにも前向きに対応していただき、LINEで迅速にお返事をいただけて感謝しています。	今後も迅速に対応できるように取り組んでいきます。							
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10												

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10						
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	2		1		各種マニュアルを作成して随時見直しを行なっています。 周知方法を検討していきます。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		2	自分の子が避難訓練をしたという話はまだ聞いていないので「わからない」にしました。	火災や地震を想定しての避難訓練などを行なったり、備蓄品の見直しを行なっています。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	1				避難訓練の様子などをお便りに載せて配布しています。災害時の施設の対応を書面で保護者に配布しています。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			1		事故等以外にもこちらで判断が難しい事柄があった際には速やかに保護者にご連絡し相談させていただいています。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10					はい、顔を見てそう思います。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9			1		はい、帰ってきたらいつも満足そうな顔をしています。	今後も楽しみにしていただけるように努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10					・優しい職員の方々に支えられて安心して預けることができます。いつもありがとうございます。 ・お風呂が毎日あってほしいです。 ・感謝がありません。	お風呂の曜日に関しては現在検討しています。 「職員も利用児とともに成長し続ける」を事業所の定義として掲げています。医療的ケアや機能訓練、療育の支援内容充実を図るために一人一人の利用児としっかり向き合い、よりよい支援の提供に努めます。